

令和7年度 第3学年 技術科 年間指導計画

月	時数	単元	観点別学習状況の評価の観点			ICTの活用
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4 5 6	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組み</li> <li>・発見した問題を解決するための課題の設定</li> <li>・完成した作品の発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・双方向性のコンテンツの基本的な仕組みを理解している。</li> <li>・著作権や個人情報の扱いなど情報モラルの重要性を考えながら制作している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。</li> <li>・利用者の立場を意識し、メディアの特徴を生かして、利用しやすい構成になるように考えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護、活用しようとしている。</li> </ul>	電子黒板 タブレット
9	1	Dプログラムによる計測・制御 ・計測制御のシステム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計測・制御システムの基本的な構成を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計測・制御のプログラミングによって解決できる問題を見付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に情報の技術について考えようとしている。</li> </ul>	電子黒板 タブレット
9 10 11	8	Dプログラムによる計測・制御 ・問題発見、課題設定 ・計測、制御システムのプログラム制作 ・問題解決の評価、改善、修正	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の「技術の見方・考え方」を働かせて、解決策を具体化できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フローチャートやアクティビティ図などを用いて情報処理の手順を整理させ、計測・制御システムを構想できる。</li> </ul>	電子黒板 タブレット
12	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の技術の最適化</li> <li>・これからの情報の技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の技術の概念について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計測・制御システムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する方法について考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の技術のプラス面、マイナス面について考え、これからどのように技術の最適化を図っていくかを考えられる。</li> </ul>	電子黒板 タブレット
1 2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の技術の最適化</li> <li>・これからの情報の技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の問題解決における最適化の場面を振り返り、社会の問題解決「社会からの要求」「安全性」「環境への負荷」「経済性における最適化」と比較できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術の評価し、適切な選択、管理、運用、改良、応用について考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとしている。</li> </ul>	電子黒板 タブレット
3	0.5	※学んだことを社会に生かす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間の技術の学習内容を振り返り、これから技術とどのように関わっていきたいかを考えてまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間で学んだ材料と加工, 生物育成, エネルギー変換, 情報の技術について振り返っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工, 生物育成, エネルギー変換, 情報の技術を工夫し創造しようとしている。</li> </ul>	
評価の方法			定期考査 レポート 提出物 製作品	定期考査 レポート 提出物 製作品	提出物 レポート 製作品 授業態度	